



日本メクマン株式会社

会社説明

日本メクマン株式会社は、1969年（昭和44年）の設立以来、半世紀以上にわたり海外の優れた油空圧機器や産業機械を日本国内へ輸入・販売し、日本のものづくり産業を根底から支え続けている専門技術商社です。本社を埼玉県川越市に構え、大阪府にも営業拠点を展開することで、全国規模での迅速かつきめ細やかなサポート体制を構築しています。

同社の中核事業は、欧州を中心とする世界トップクラスのメーカーが製造する高品質な油圧・空圧機器の輸入販売です。特に、ドイツの「Emerson|AVENTICS（アベンティックス）社」および「KRACHT（クラハト）社」とは極めて強固なパートナーシップを結んでおり、およそ40年という長きにわたり日本市場における販売代理店としての重要な役割を担っています。AVENTICS社の先進的な空圧機器や、KRACHT社の高精度な容積式流量計、油圧ポンプ、バルブなどの製品群は、その優れた耐久性と信頼性から国内の多くの企業で採用されています。また、Korea Pneumatic System社の真空機器など、時代のニーズに合わせた幅広いラインナップを取り揃えています。

主要な顧客層は多岐にわたります。自動車産業や重機・建機メーカーをはじめ、工作機械、射出成形機、ポリウレタン成形機、各種試験機など、日本の基幹産業を牽引する幅広い分野において、数多くの取引実績を誇ります。日本メクマンの最大の強みは、単に海外製品を右から左へ販売するだけではなく、創業から50年以上の歴史の中で蓄積された膨大な専門知識と技術的ノウハウを有している点にあります。顧客が抱える課題を的確にヒアリングし、油空圧技術を駆使した最適な自動化・省力化のシステムを提案する「ソリューション・プロバイダー」としての機能が高く評価されています。

企業理念として、「工業製品を通じて国家社会に貢献する」という強い使命感を掲げています。同時に、お客様や社員の幸福を追求することを経営の柱とし、人間中心のビジネス展開を大切にしています。近年、製造業においては深刻な人手不足や環境負荷低減といった社会的課題が山積していますが、日本メクマンが提供する省エネ化や効率化に直結する油空圧ソリューションは、これらの課題解決に不可欠なものです。

従業員数は10名と少数精鋭の組織でありながら、一人ひとりが高度な専門知識を持つプロフェッショナルとして活躍しています。風通しの良い組織風土のもと、社員が裁量を持ち、国内外のメーカーと直接やり取りを行いながら最先端の技術動向をいち早くキャッチアップしています。これからも日本メクマン株式会社は、世界の優れた技術と日本のものづくりを繋ぐ架け橋として、日本の産業界のさらなる発展に向けて価値ある技術とサービスを提供し続けます。

会社概要

本社所在地

日本

事業内容

海外の優れた油空圧機器を中心とした産業機器・包装機械などの輸入販売。（主な取扱製品：ドイツ・Emerson|AVENTICS社製空圧・油圧機器、ドイツ・KRACHT社製容積式流量計・油圧ポンプ、Korea Pneumatic System社製真空機器、各種工作機械など）

代表取締役

西海 栄一

設立年

1969年02月01日

資本金

80百万円

従業員数

1 - 10人

URL

<https://mecmanjapan.co.jp/>

オフィス情報

メインオフィス

〒3500833
埼玉県 川越市 芳野台3-1-1